



西宝寺

【さいほうじ】
歴史ある西宝寺。
園児の声が響き渡る
お寺の背景には、
先人の想いが
詰まっていました。
西宝寺の歴史を
紐解きます。

西宝寺の歴史

- 1983年 現在の園舎完成
- 1983年 西宝寺保育園開設
- 1948年 本堂再建
- 1914年 桜島の大爆発がおこり、御本尊が牛根境の民家へ移され、保護される
本堂が甚大な被害を受ける
- 1897年 「西宝寺」の公称が許され、天野深念法師が初代の住職となる
- 1890年 牛根村二川に説教所設立の認可がある
↓西宝寺のはじまり
- 1875年 念仏禁制がとかれる
- 1597年 室町時代に鹿児島へ広がった浄土真宗の禁止令が出る

約三百年の間、念仏を唱えることが禁じられ弾圧を受けてきた浄土真宗ですが、明治9年、念仏禁制がとれます。鹿児島には浄土真宗のお寺はなかったため、布教はゼロからのスタートでした。

明治二十三年（1890）、牛根村二川に設立の認可があり、その後「西宝寺」の公称を許され、西宝寺が誕生しました。

大正三年の桜島大爆発の影響で、本尊は遷され難を逃れましたが、本堂の被害が甚大で、昭和二十三年、再建されました。その後も改修を重ね、現在に至ります。

西宝寺保育園は、昭和三十年に西宝寺の児童福祉施設として開設しました。当時は農繁期に子どもたちをお寺で預かっていたことから始まったようです。園児数の増加に伴い、昭和五十八年に現在の園舎が完成。当時は百名を超える園児が通園していました。

牛根の企業

牛根の活気をバックアップしてくれる企業をご紹介します。

※順不同

株式会社 廣八堂 鹿児島工場

【事業内容】本葛粉、甘しょでん粉などの業務用の菓子材料を、原料から製品にいたるまで一貫製造



ひろはちどう
明治8年、福岡県朝倉市秋月で創業。今では世界数十カ国へ輸出を行う企業に成長しました。
ここでは、葛根の採取、集荷から精製、加工、箱詰めに至る製造を食品のグローバル認証 FSSC22000 を取得し、一貫生産を行っています。

株式会社 上津建設

【事業内容】土木工事一式、建設工事一式



かみつけんせつ
昭和25年創業。「顧客の信頼を得る誠実な施工に努め、地域への貢献と共に永続的な存続を目指す」を経営理念に掲げ、公共工事を施工すると共に、民間工事も行っております。災害が多い地域でもありますので、自前の機動力を活かし、第一線にて道路啓開、いち早い復旧に努めています。

株式会社 姫海

【事業内容】カタクチイワシや鰹の巻き網漁

ひめみ
日暮れから夜明けまでの間に灯船がソナー、魚探などを使い魚を見つけ、灯船の上部にある電球をともし、魚をそばに集めてタイミングを見計らい、網形を呼び網をたてまわします。
主にカタクチイワシや鰹を取ります。カタクチイワシは鰹の餌で、定期的に鰹船が購入にきます。この一連の流れが、まき網の基本作業です。



有限会社 神崎組

【事業内容】土木工事（土工・河川・擁壁）、舗装工事

かみざきぐみ
公共工事で道路・農地整備、防災、災害復旧工事を施工し、民間工事では造成・擁壁・解体等を行い、品質に気をつけながら最善の方法で施工するように心がけています。地域貢献としては毎年、小学校奉仕作業・除草などのボランティアをしています。これからも安心してすごしやすい生活を送っていただける環境を作りたいと思います。



有限会社 森水産

【事業内容】ヒラメの養殖、鮮魚加工、活魚運搬
海ぶどう養殖、食べる海ぶどうから開発した化粧品



もりすいさん
有限会社森水産は、昭和54年に創業し、設備の整った施設でヒラメと海ぶどうを養殖しており、この他にグリーンキャビアといわれる海ぶどうから開発した化粧品もあります。

株式会社 神崎土木

【事業内容】公共事業・民間などの土木工事、解体等



かみざきどぼく
平成21年に神崎土木を個人創業し、同23年、株式会社神崎土木へ変更しました。誠実で良質な仕事をするよう心がけ、災害時はボランティアなど地域に貢献しています。